

※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力の上書きして下さい。

(一財) 全国地域情報化推進協会 御中 報告日 2021年7月8日

派遣決定番号

## 地域情報化アドバイザー制度活用報告書(2日目)

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

### 1. 申請団体情報

#### 1-1. 申請団体

団体名	金沢市役所	代表者名	山野之義
担当者部署	総務局	連絡先電話番号	076-220-2044
担当者役職	主事	担当者氏名	住田 凌
住所	920-8577 石川県金沢市広坂1-1-1		
連絡先E-mail			

#### 1-2. 推薦団体(「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力)

団体名	連絡先部署	
担当者氏名	連絡先電話番号	連絡先E-mail

### 2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	庄司 昌彦
評価	よい
上記評価の理由(どのようなところがよかったか等詳細に)	職員の啓発へつながる充実した講演支援を受けることができたため。
アドバイザーへの要望事項	

### 3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

	派遣日	開始時刻	終了時刻	内休憩時間(分)	活動時間(分)
3-1. 活動	2021年6月24日	13時00分	15時00分		120
	派遣形態	講演(オンライン)			

### 4. 報告書に関するAPPLICホームページへの掲載許可

掲載許可	<input checked="" type="checkbox"/> 掲載可
------	---

### 5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性(職員、一般、企業等)について【自由記述】	人数
	職員	40人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点(具体的にご記入下さい)	本市の行政のDX(デジタル・トランスフォーメーション)を推進するために、職員のデジタル化への意識の向上やデジタルを有効に業務に活用できるデジタル推進の中心となるリーダーを育成していくことが求められている。	
支援により目指す成果(具体的にご記入下さい)	職員の啓発	
アドバイザーに支援を受けた内容(具体的にご記入下さい)	デジタル行政に関する講演「自治体DXを推進するために必要なこと」 ・国のDX推進に対する考えや取組み状況等 ・自治体のDX推進としてどう取り組むべきか ・デジタル人材育成のために必要なこと	
支援を受け改善又は解決された内容(具体的にご記入下さい)	講演を通して、職員が行政のデジタル化の必要性や重要性などを知り、今後の業務等の意識の変化につながるための助言等により、職員の啓発につながったと考える。	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない
改善又は解決されなかった内容	特になし。	
持ち越しとなった内容(具体的にご記入ください)		
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 想定していないため。	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	⑤その他
事業の最終的な目指す姿	令和3年度～令和4年度の2年間で40名程度の職員を対象にした研修を通して、デジタル行政推進リーダーとして求められる人材を育成できていること。(令和3年度：20名程度を育成)	

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真（JPEG）」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

